

若者の地方体験交流 募集概要

あしかがし
栃木県足利市（人口：142,302人）

体験種目：地域づくり活動、農林漁業体験、暮らしイベント体験



（体験内容等）

- ・各種フィールドワーク（映像のまち、アート、里山くらし等）
- ・地域イベントの運営サポート（アートイベント「あしかがアートクロス」、門前マルシェなど）
- ・市内企業でのインターンシップ
- ・本市の移住定住に関する施策マーケティング調査

（受入期間） 令和4年4月25日～令和5年3月24日

（最寄りの交通機関・所要時間） J R 両毛線足利駅ナカ（足利市移住定住相談センター）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 18歳以上の学生の方。地域活動に興味があり、人とふれあうことが好きな方。
- 応募締切 令和4年4月25日以降、随時申し込み
- 費用負担 参加に係る諸経費に対して5,000円/回をお支払いします。
- 宿泊施設 市内の宿泊施設（ゲストハウス等）をご紹介します。
- 食 事 各自
- そ の 他 動きやすく、作業できる服装をご用意ください。

（担当者から一言）

東京から東武伊勢崎線で約1時間、都内からのアクセスもよい足利市。まちなかには歴史を感じられる古民家も残り、20～30代のUターン者の飲食店、カフェ、ゲストハウスなども増えています。春には駅から歩いて回れる範囲でアートイベント「あしかがアートクロス」を開催し、日本最古の足利学校門前では門前マルシェを定期的で開催しています。年間60本を超える映画をはじめとした映像制作のロケ地にもなっています。大正から昭和にかけて織物のまちとして栄え、今も中小企業ですが、個性的なモノづくりのまちです。地方に積極的に関わりたい、自分のスキルを活かしたい、そんな若い皆さんのフレッシュなパワーを足利で試してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 足利市移住・定住相談センター「A i d a c c o（あいだっこ）」

TEL：0284-22-3434 E-mail：karariko.ashikaga@gmail.com

URL：http://www.kararikoturn.com



若者の地方体験交流 募集概要

ましこまち
栃木県益子町 (人口: 21,464 人)

体験種目: 暮らし・イベント体験
農林漁業体験



“ましこの暮らし” ご案内します

益子町は、「益子焼」と呼ばれる陶器の産地として国内外でその名を知られ、毎年春と秋に開催される陶器市は多くの観光客で賑わいます。

「益子焼」以外にも益子町にはいたる所に魅力がたくさん！なだらかに広がる田畑に小高い丘、春には水鳥が舞い降り、冬は薄氷に覆われる池、いちご、ぶどう、りんごなど里を彩る四季の恵み…。

初めて訪れる人にも、
どこか懐かしさを感じさせる町です。



(体験内容等)

参加者の希望に合わせたオーダーメイド型の町内ツアーです。

例: 町内エリア見学、空き家・空き地バンク登録物件見学、公共施設見学、先輩移住者訪問、農業体験 等

(受入期間) 通年 (毎月第 2 火曜日・陶器市開催期間・年末年始(12/29～1/3)を除く)
実施希望日の 9:00～17:00 の間

(最寄りの交通機関・所要時間)
真岡鐵道 益子駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 益子町外在住で、益子町への移住を検討されている方
- 応募締切 実施希望日の 3 週間前までに電話、メール、FAX、郵送等にてお申し込みください。
- 費用負担 無料 (交通費、飲食代、体験費用等は自己負担)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 ツアー中の移動は原則公用車とします。

(担当者から一言)

観光では知り得ない、益子町の新しい顔を発見できるツアーです。
参加者のご希望に沿った内容で町内をご案内いたします。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

益子町 移住サポートセンター (道の駅ましこ内) 渡辺 麻美 (わたなべ まみ)

TEL 0285-72-5530 E-mail iju@m-mashiko.com

URL : <http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page002177.html>

若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動、
農林漁業体験

かとりし
千葉県香取市（人口：7.4万人）



歴史的景観が残る町並み



日本有数の農業地域

東京から車で1時間半。

小江戸の町並みを有する千葉県香取市は、伊能忠敬が財を成した場所として知られています。

伊能忠敬旧宅をはじめ、様々な歴史ある資源を有している一方で、少子高齢化により空き家となってしまった古民家が多く存在しています。

これらの課題をどのように解決することができるのか、それには地方創生において必要とされる「よそ者、若者、ばか者」の視点が必要です。外の視点を持ち、若さゆえの推進力とリスクを顧みず挑戦するマインドを持った意欲的な学生を香取市は求めています。

豊富な農作物があるのも香取市の特徴の一つ。日本有数の農業地域であるため、沢山の生産者が各々のこだわりを持った農作物の生産をしています。

しかし、ご存じの通り第一次産業は後継者不足が深刻です。ただ美味しい作物を作るだけではだめで、どのように農作物の付加価値をつけるのか。インターネットが発達し、消費者へダイレクトに農作物を届けることができる現代において、どのように自社の農作物をブランド化していくのか。

常識にとらわれず、柔軟な発想で農業の課題解決を私たちと一緒にしてみませんか？

（体験内容等）

- ・農家ツアー
- ・町並み見学/古民家活用ワークショップ
- ・現役協力隊との交流・意見交換

（受入期間）7月下旬～8月上旬（2泊3日もしくは3泊4日）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 成田線「佐原駅」より徒歩10分（東京駅から電車で約90分、高速バスで約80分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生および大学院生（3大都市圏または政令指定都市内の在住者を特に希望します。）
- 応募締切 6月中旬～7月下旬（詳細は市HPをご確認頂くまたは下記担当までお気軽にお問合せください。）
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 体験参加費・宿泊費等：無料
- 宿泊施設 ホステル小江戸（ゲストハウス）
- 食 事 市内飲食店等（一部参加者の費用負担有）
- そ の 他 詳細は市HP（移住定住）等で掲載予定

（担当者から一言）

香取市地域おこし協力隊の岡田です。私自身、昨年大学院生の時に香取市の地域おこし協力隊に着任し、新規事業の構築等を行っております。東京に近く様々な可能性を有しているここ香取市にて、学生の皆様が楽しく学ぶことができるようなカリキュラムを提供いたします。少しでも関心をもってくださいましたら、以下の連絡先までご連絡をいただけますと幸いです。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 香取市 地域おこし協力隊 岡田天太（おかだてんた）

香取市 経営企画部 企画政策課 政策班 堀越智之（ほりこしともゆき）

TEL0478-50-1206（市企画政策課 直通） E-mail seisaku@city.katori.lg.jp

URL : http://www.city.katori.lg.jp/government/plan_policy/ijuu_teijuu/index.html

若者の地方体験交流 募集概要

とおかまちし
新潟県十日町市 (人口 : 50,169 人)

体験種目 : 就業体験

「新潟で暮らす」ことを理解できるプログラム。地方創生の取組の最前線を体験したい皆様の応募をお待ちしています！



(体験内容等)

- 農産物直売所の運営 ○棚田で作られるお米直販事業 ○学校給食の地産地消に関する業務
- 雪上アウトドアガイドの支援 ○農産物直売・郷土料理店舗運営 など

(受入期間) (未定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

北越急行・JR 飯山線 十日町駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 新潟県内の大学・短大・専門学校・専修学校、高等専門学校等に在籍中の18歳以上の学生
- 応募締切 (未定)
- 費用負担 (未定)
- 宿泊施設 (未定)
- 食 事 (未定)
- そ の 他 (未定)

(担当者から一言)

十日町市は10年以上前から、移住をして地域おこし活動に取り組む「地域おこし協力隊」の受入を積極的に行っており、協力隊の定住率は全国トップクラスを誇る、まさに地方創生の最前線です。十日町市ならではの職業体験・暮らし体験・地元の人々との交流など、地方創生につながる現場が皆さんをお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 十日町市企画政策課 移住協働推進係
TEL 025-755-5137 E-mail t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp
URL : (未定)



～ 糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト ～ 自然豊かな環境で滞在型インターンシップをしてみませんか？

（体験内容等）

- 農業体験（6～10月） ■養鶏・酪農・畜産体験（6～2月） ■林業体験（6～11月）
- 漁業体験（6～12月） ■手づくり作家体験（6～3月） ■わら細工体験（10～12月）
- 農家レストラン体験（6～3月） ■ホテル・スキー場・スキー学校スタッフ体験（6～3月）
- 市内企業見学及び就業体験（6～3月） ■その他、実施時期に応じた地域行事参加 など

（受入期間） 6月～3月（1週間以上 1か月以内）

（最寄りの交通機関・所要時間）

北陸新幹線 JR糸魚川駅 下車（東京駅から約2時間、糸魚川駅から徒歩5分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 新潟県外の方でIターン・Uターンを検討している大学生や若者
- 応募締切 実施希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 ■現地までの交通費・食費・生活用品等：実費負担
■宿泊費：不要
- 宿泊施設 活動の拠点となる、地域内の民宿・ゲストハウス・受入れ先が用意する住居等に滞在いただきます。
参加者同士での共同生活になる場合もあります。
- 食 事 自己負担あり。基本的には自炊ですが、応相談です。
- そ の 他 詳しくは、右下の二次元コード（糸魚川市ホームページ内「糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト」）
からご確認ください。

（担当者から一言）

新潟県の最西端に位置する糸魚川市には、国石「ヒスイ」をはじめとした様々な種類の石や、ユネスコ世界ジオパーク認定の豊かな自然環境など、神秘的で魅力ある地域資源が豊富にあります。滞在型インターンシップでは、地域の就業体験や人々との交流を通じて、特色ある技術を学びながら大自然を満喫できます。お気軽にお問い合わせください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名：新潟県糸魚川市 総務部企画定住課人口減対策係（山田）
TEL：025-552-1511 E-mail：kikaku@city.itoigawa.lg.jp
URL：http://www.city.itoigawa.lg.jp/item/20610.htm



若者の地方体験交流 募集概要

新潟県上越市 (人口: 186,805 人)

体験種目: 就業体験、暮らし・イベント体験

ふるさとワーキングホリデー



(体験内容等)

上越市に一定期間（2 週間～1 か月間）働きながら滞在し、地域行事への参加や先輩移住者らとの交流会、市職員による地域案内などを通して、上越市の暮らしを体験していただきます。

(受入期間) 通年（2 週間～1 か月）

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 （東京駅から約 2 時間）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地方移住に関心があり、働きながら地域と交流をしてみたい方
- 応募締切 下記の問合せ先までご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費: 自己負担
 宿泊費: 自己負担 ※補助制度あり
 市内移動のための交通費: 自己負担 ※補助制度あり
 食事代: 自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 受け入れ先の各事業所による

(担当者から一言)

上越市の事業所で働きながら暮らしをじっくり体験できる事業です。田舎暮らしを体験したい、地域ならではの仕事をしてみたい、第二のふるさとを作りたい、そんなあなたの参加をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 自治・市民環境部 自治・地域振興課
 中山間地域振興・移住促進係 渡邊 貴博

TEL 025-520-5674

E-mail: jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

URL: <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/furusatoworking.html>



若者の地方体験交流 募集概要

新潟県 ^{じょうえつし} 上越市 (人口: 186,805 人)

体験種目: 農林漁業体験



上越市
農業風景

(体験できる農業分野)

- 1 水稲: 耕うん・代掻き・田植え・稲刈り など
- 2 園芸: 定植・収穫・選別・箱詰め など
- 3 果樹: 剪定・収穫・棚補修 など

(受入期間)

通年 (2泊3日を基本として実施) ※冬期間は体験できる内容が限られます。

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 (東京駅から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件: 上越市での就農を考えている人
- 応募締切: 体験希望日の2~3週間前まで (目安)
※体験したい分野を踏まえ、受入先農家などと相談するため、お早めにご連絡ください。
- 費用負担: 市外から参加する満50歳未満 (中山間地域では満61歳未満) の人は、次のとおり参加に要する費用を支援します。
交通費補助: 当市までの移動に要する交通費の1/2 (補助上限額1万円)
宿泊費補助: 市内の宿泊施設を利用した場合に宿泊費の1/2 (補助上限額4千円/1泊)

(担当者から一言)

就農を検討している人が実際に当市へ来て、農業体験を行うことにより、農業の楽しさ・大変さを経験し、当市で就農した時のイメージを持ってもらいたいと考えています。是非お気軽にお問合せください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 農林水産部 農政課 薩美 透 (さつみ とおる)

TEL : 025-520-5749 MAIL : nousei@city.joetsu.lg.jp

URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/joetsu-agri-portal/nougyoutaiken.html>



“あなただけ”の移住体験ツアー



(体験内容等)

参加者の希望に合わせて行程を作りあげ実施するツアーです。例えば、農作業体験（田植え、稲刈り、野菜の収穫体験など）、地域案内（地域の方や先輩移住者との談話、空き家見学など）、雪国体験（雪かき、雪掘りなど）などのコース例を参考に、ご希望の体験などを組み合わせた行程を作成します。

(受入期間) 通年（最大 2 泊 3 日）※年末年始を除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 （東京駅から約 2 時間）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外に在住し、当市への移住をお考えの方など
- 応募締切 参加希望日の 1 月前
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 ※補助制度あり
宿泊費：自己負担 ※補助制度あり
食事代：自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設
- 食 事 行程による

(担当者から一言)

当市への移住を検討している方のご希望に沿って実施するツアーです。
まずはお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 自治・市民環境部 自治・地域振興課
中山間地域振興・移住促進係 渡邊 貴博
TEL 025-520-5674 E-mail : jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp
URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/tour.html>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口 : 186,805 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



(体験内容等)

上越市の海・山・大地の豊かな自然の中で、農村の生活を体験いただき、地域で暮らす人々とふれあい、「ほんもの体験」を提供します。SDG s や探求学習をテーマにした体験も提供しています。

- ・探求学習プログラム
- ・田植え、稲刈り、畑作業体験
- ・工芸、食体験
- ・農村生活体験、雪国体験
- ・民泊（ホームステイ）

(受入期間) 通年

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・北越急行 ほくほく線 虫川大杉駅から車で最大 60 分程度

(最寄駅までの経路)

- ・北陸新幹線 東京駅～上越妙高駅、えちごトキめき鉄道 上越妙高駅～直江津駅、北越急行ほくほく線 直江津駅～虫川大杉駅 (約 3 時間 10 分)
- ・上越新幹線 東京駅～越後湯沢駅、北越急行ほくほく線 越後湯沢駅～虫川大杉駅 (約 2 時間 40 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 5 人以上
民泊は学校団体のみ
- 応募締切 随時
- 費用負担 現地までの交通費 : 実費負担
宿泊費 : 実費負担
食費代 : 実費負担
- 宿泊施設 旅館、ホテル、民泊家庭
- 食 事 行程による

(担当者から一言)

・受入開始から 20 年を超える着地型観光です。教育旅行や大学の研修旅行、企業研修はもちろんのこと一般の方もお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 産業観光交流部 観光交流推進課
観光振興係 伊藤 虎慈郎

TEL : 025-520-5741 E-mail : kanko@city.joetsu.lg.jp

URL : <http://www.echigo-inakataiken.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

せきかわむら
新潟県関川村 (人口: 5,151 人)

体験種目: 暮らし・イベント体験



高瀬集落のふたりの若手温泉旅館店主
がこの企画の火付け役。
集落のキラリとした魅力を、暮らしの中
で発掘してみませんか。



(体験内容等)

- 夏の1か月間に、受入集落の人々とたくさん話し、交流すること(集落の各お宅への挨拶まわり、お茶飲み、盆踊り等の集落イベントへの参加)。
- 集落や集落到住人々の魅力を発掘し、視覚化すること。素材を集め、整理したものをまとめ、報告会を実施する。

(受入期間) 2022年8月下旬から9月下旬(予定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 米坂線越後下関駅下車、新潟交通観光バス 下関営業所～湯沢・高瀬・鷹ノ巣行き 高瀬又は高瀬入口下車
(乗車時間約10分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、大学院生(感染症対策のため、新潟県内の学生に限定する場合があります。)
- 応募締切 2022年7月中旬(予定)
- 費用負担 費用負担なし
- 宿泊施設 集落内の空き家又はアパート(費用負担なし)
- 食 事 自炊(自己負担)
- その他 動きやすい服装や履物を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。

(担当者から一言)

受入集落である高瀬集落は、村内5つの温泉地のうちのひとつです。周りは田んぼでありながら温泉旅館が並び、他の農村地域とは少し違った雰囲気があります。
参加者の皆さんにはとにかく高瀬の暮らしを楽しんでいただきたいと思います。皆さんが楽しみながら一生懸命に活動することが、高瀬の人々にとって良い刺激につながるはずです。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県関川村 総務政策課 観光・地域政策室 鈴木 恭
TEL 0254-64-1478 E-mail kanko-seisaku@vill.sekikawa.lg.jp

若者の地方体験交流 募集概要

ひ み し
富山県氷見市 (人口 : 44,822 人)

体験種目 : 地域づくり活動



寒ブリで有名な食の都「氷見市」の魅力を伝える仕事、してみませんか？



ふるさとワーキングホリデー



(体験内容等)

- ・氷見市の移住に関する総合相談窓口である氷見市 IJU 応援センター「みらいエンジン」にて、ホームページ掲載用の氷見市に関する記事の作成など

※他の体験場所、内容は決定次第、HP でお知らせします。

(受入期間) 春、冬 (詳細日程は未定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 氷見線 氷見駅から徒歩 17 分、バスで 7 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外在住の方、期間中に現地に滞在できる方
※地域のイベントにもご参加いただきます
- 応募締切 詳細が決まり次第、氷見市 IJU 応援センターHP でお知らせします。
- 費用負担 滞在期間中の飲食費 ・宿泊費 (宿泊費助成あり)
往復交通費 (居住地から勤務先)
- 宿泊施設 移住体験施設 or 市内宿泊施設

(担当者から一言)

氷見市は富山県の西北、能登半島の付け根に位置する人口約 4.5 万人の小さなまちです。全国的に有名な「寒ブリ」だけでなく、肉や野菜など里山の恵みも豊富です。そんな氷見市の魅力を発信する仕事をしながら、氷見市をたっぷり満喫しませんか？

(お問合せ先)

団体名 氷見市 IJU 応援センター「みらいエンジン」

TEL 0766-54-0445 E-mail info@himi-iju.net

URL : <https://himi-iju.net/>

若者の地方体験交流 募集概要

くろべし
富山県黒部市（人口：40,487人）

体験種目：暮らし・イベント体験



（体験内容等）

富山県黒部市の里山地区 宇奈月町明日（あけび）地区にある豪農古民家を改修した農村文化伝承館「山本家」を拠点に田舎暮らしを体験！

地域住民と一緒に、干し柿づくりやかまど炊飯体験、里山まちあるきなど、のんびりした田舎を体験できます。

（受入期間） 令和4年10月で土、日の2日間を予定

（最寄りの交通機関・所要時間）

新幹線：北陸新幹線 黒部宇奈月温泉駅から車で10分

あいの風とやま鉄道：黒部駅から車で25分

富山地方鉄道：愛本駅から車で2分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 3大都市圏居住の大学生で、人とのふれあいが好きな方
- 費用負担 宿泊費、食事代あわせて体験料として1人5,000円
- 宿泊施設 農村文化伝承館「山本家」
- 食 事 地域住民と自炊
- そ の 他 動きやすい服装

（担当者から一言）

古民家を改修した農村文化伝承館「山本家」は一度泊ってみればその良さが実感できます。
のんびり流れる里山の時間を感じてください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 富山県黒部市総務管理部企画情報課 上島

TEL 0765-54-2115 E-mail kikakujoho@city.kurobe.lg

URL : <https://www.kurobeiju.com>

若者の地方体験交流 募集概要

となみし
富山県砺波市（人口：47,599人）

体験種目：暮らし・イベント体験



大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。
ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。
一緒に楽しもまいけ。待っとっちゃ！

（体験内容等）

大学ゼミ合宿などを支援します。方言調査が特にオススメ！（対象の話者として経験のある地元住人を紹介できます。）
○散居村の伝統的民家【砺波暮らし体験施設 佐々木邸】で宿泊し、全国的にも珍しい散居景観も学べます。
○伝統的な暮らしや文化を体験できます。（報恩講で出された伝承料理、地域住人との交流【BBQや餅つきなど】）

（受入期間） 通年（年末年始除く。）※砺波暮らし体験施設「佐々木邸」を利用する。（予約は1日1団体）

（最寄りの交通機関・所要時間）

となみ散居村ミュージアム 北陸自動車道砺波ICより車で5分 JR 砺波駅からタクシーで5分
砺波市営バス 南部循環線 となみ散居村ミュージアム下車

（応募要件・注意事項）

○参加要件 大学のゼミ教室などを単位とし、先生及び学生などを対象とします。
○申込期限 おおむね実施期間の初日の1か月前までに、指定の参加申込書に必要事項を記入して提出してください。
○費用負担 宿泊者1人・1泊当たり 2,000円（最長6泊7日以内）
○その他 朝食と夕食は原則提供します。また、砺波市などの特色ある施設、場所などへ案内します。

（担当者から一言）

富山県の西部、砺波平野は、加賀百万石を支えた米どころであり、農家が戸一戸散らばる全国でも珍しい農村景観の散居村が今に残っています。家々も全国有数の広さがあり、その伝統的な民家を宿泊場所として提供します。
この宿泊場所をベースに、散居村の歴史や展望台からの圧倒的な景観、砺波といえば「チューリップフェア」に代表される球根栽培、「庄川峡」遊覧など、学びと楽しみが満載の企画があります。
特に、東西日本の中間位置にある砺波地方の方言は、面白い方言学習の場となっています。
「大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。一緒に楽しもまいけ。待っとっちゃ！」この意味は、砺波にお越しになった時にお教えしましょう！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 となみ散居村ミュージアム 島田
TEL 0763-34-7180 E-mail info@sankyoson.com
URL : <https://sankyoson.com>





（体験内容等）

珠洲市内の企業等の課題解決や新たな事業展開に向けてアイデアを出し合い、試行錯誤しながら進める、実践的なプログラムです。

▶これまでのプログラム例：宿泊施設での体験＆宿泊プログラム企画／農業法人で生産した野菜を使ったレシピの考案＆発信／珠洲で暮らしはたらく魅力を伝える企業紹介記事の作成

（受入期間）

（最寄りの交通機関・所要時間）

- 羽田空港＝飛行機（約1時間）⇒のと里山空港＝乗合タクシー（約45分）⇒珠洲市
- JR金沢駅＝特急バス（約3時間）⇒珠洲市

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生、社会人
- 応募締切 詳細は下記のお問合せ先 URL をご覧ください。
- 費用負担 現地との往復交通費及び活動期間中の生活費は自己負担
- 宿泊施設 珠洲市内で調整（無料）※ただし寝具はご自身で手配（持込又は自己負担でレンタル）
- 食 事 自炊等（自己負担）
- その他 滞在中の市内移動は事務局で対応可。活動支援金あり（応相談）。

（担当者から一言）

珠洲市は、石川県・能登半島の最先端に位置する本州で最も人口の少ない市です。世界農業遺産にも認定されている豊かな里山里海の原因風景や文化を色濃く残しながらも、「奥能登国際芸術祭」やSDGsなど、先進的な取り組みに挑戦する、なつかしくて新しいまちです。地域と繋がってみたい方のチャレンジの場として、また、将来、地方での暮らしを考えている方のトライアルステイとして、この機会をご活用ください。

（お問合せ先）

すず里山里海移住フロント（事務局：珠洲市役所企画財政課） 担当：杉盛

TEL：0768-82-7726 E-mail：iju@city.suzu.lg.jp

URL：https://sutto-zutto.com/jissen_int_gaiyo/



若者の地方体験交流 募集概要

の み し
石川県能美市 (人口 : 49,726 人)

体験種目 : その他



休耕田を活用した山菜の栽培や森づくり活動を体験してみたい方を募集します。



(体験内容等)

- 受け入れ先の「能美の里山ファン倶楽部」の休耕田再生活動（山菜の栽培）や森づくり活動（散策路の整備や枯木の処理や草刈りなど）への参加と協力。
- 自然や環境保全に興味がある方にオススメです。

(受入期間) 5月中旬～12月中旬(未定) ※森づくり活動スケジュールに合わせて受け入れします。

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線 能美根上駅から車で 20 分
小松空港から車で 25 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時
- 費用負担 体験料 1,000 円/回(未定)
- 宿泊施設 自身で市内宿泊施設を確保
- 食 事 各自 ※希望者にはお弁当の手配あり
- そ の 他 作業のできる服装と長靴を用意してください。

(担当者から一言)

能美市は石川県の南加賀地区に位置し、東西に広がる海・川・山に恵まれた自然豊かな地域です。
市内の里山エリアを保全し、持続可能な地域づくりに取り組む団体「能美の里山ファン倶楽部」の活動に参加していただきます。自然の中での活動に興味のある方をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 能美の里山ファン倶楽部 事務局
TEL 0761-51-2308 E-mail info@nominosatoyama.com
URL : <http://www.nominosatoyama.com>



若者の地方体験交流 募集概要

ふくい
福井県福井市（人口：259,426人）

体験種目：就業体験

企業訪問



U・I ターン者との意見交換会



経営者とのトークセッション



福井で働く魅力に出会える就活イベント

ふくいU・Iターン サマーキャンプ

※昨年の様子



ワークショップ



アクションプランの発表

（体験内容等）

- ・市内企業を訪問しての企業見学や若手社員との座談会
- ・経営者や U・I ターン者との意見交換会
- ・就活のスキルアップにつながるセミナーや福井の企業や暮らしを知る講演会
- ・ワークショップ、パネルディスカッション、5 日間で学んだことを踏まえてのアクションプランの作成 等

（受入期間） 令和 4 年 8 月～9 月中の 5 日間

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 福井駅

（東京から約 3 時間 30 分、大阪から約 1 時間 50 分、名古屋から約 2 時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 福井に興味のある大学生（学年、出身、在住エリア不問。ただし、就職内定承諾者は不可）
- 応募締切 開催の約 3 週間前
- 費用負担 参加費は無料。県外から参加の場合、福井駅までの往復交通費を補助（上限あり）
- 食 事 自己負担
- そ の 他 詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

（担当者から一言）

福井の魅力ある企業への訪問に加え、福井に U・I ターンした人の話を聞き、福井の暮らしについて学ぶこともできる 5 日間！参加すると、きっとあなたも福井で暮らし、働きたくなること間違いなし！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 ふくい U・I ターンサマーキャンプ実行委員会

事務局：福井市商工労働部しごと支援課 担当：嶋津・宮本

TEL：0776-20-5321 E-mail：shigoto@city.fukui.lg.jp

URL：https://fukui-shigoto.net



若者の地方体験交流 募集概要

お ば ま し
福井県小浜市 (人口 : 28,621 人)

体験種目 : 地域づくり活動

福井県小浜市で、地域の人と関わりながら、自分の好きなこと・興味のあることを通じて、地域おこしについて考え行動します。小浜市は、福井県の南西部に位置しています。おいしい海産物、歴史、文化、伝統産業に触れることができるまちです。一度きりの大学生活、夏休みや春休みを使って地域の人、参加する仲間と関わり合い、心に残る活動をしませんか？



(体験内容等)

- 定例ミーティング 場所 : Deまち (京都市左京区) 日時 : 毎週火曜 19:00~ (ZOOM参加可能)
- 現地ツアーなどに参加
- 小浜市での滞在とプロジェクトの実施

(受入期間) 2021~随時募集

(最寄りの交通機関・所要時間)

Deまち (京都市上京区一真町 67) / 京阪電車・叡山電車出町柳駅から徒歩 5 分
学生拠点場所「はまかぜプラザ」(福井県小浜市酒井) / 小浜駅から徒歩 3 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、専門学生、短大生
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 現地での食費などの生活費 (宿泊代・お風呂代は不要) / 一部交通費
- 宿泊施設 はまかぜプラザ

(担当者から一言)

お寺の好きな人、海が好きな人、食べ物が好きな人、伝統産業に触れてみたい人、ぜひ一度小浜市を訪れてみてください。あたたかい人、ゆったりと流れる時間・・・小浜をじっくり味わい、学生時代の一番の思い出を作ってください。

(お問合せ先)

小浜市役所企画部未来創造課 団

TEL : 0770-64-6008

E-mail : mirai@city.obama.fukui.jp

SNS: twitter/@obamarcamp

Instagram/@obamarcamp

若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市（人口：31,537人）

体験種目：就業体験

WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグラシ
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での就業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円（2泊3日～1泊）より
＊宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・域内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円～7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
＊まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

自然体験・教育、アウトドアを仕事にしたい



奥越前まんまるサイト

受入期間

年中

業種

自然ガイド・地域コンサルタント
森林整備・体験活動補助

大野市の山間部に位置する六呂師を拠点に、大野の自然の豊かさや文化を伝えるための活動をする団体。人やアウトドアが好きな方を募集。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入（2泊3日～）

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅（東京駅から約4時間30分、大阪駅から約2時間50分）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500 円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

(担当者から一言)

幸福度No.1の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただく、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福井県大野市 地域づくり部 地域文化課 鈴木
奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/> ※奥越前まんまるサイトに委託しています



あなた仕立ての移住体験プログラム



（体験内容等）

参加者の個々のご希望に合わせて行程を作りあげ実施するプログラムです。地域の方や先輩移住者との談話、空き家見学などの地域案内に加え、スーパーやドラッグストア、趣味、お仕事など、あなたのライフスタイルに沿って、人や場所をご案内します。

（受入期間） 通年（2泊3日程度） ※年末年始を除く

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越前大野駅（東京駅から約4時間30分、大阪駅から約2時間50分）

名古屋からは乗用車で約2時間20分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 当市への移住に興味・関心のある方
- 応募締切 現地相談・見学の約1カ月前
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 ※県補助制度あり
 宿泊費：自己負担
 食事代：自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設（斡旋します）
- 食 事 行程による
- そ の 他

（担当者から一言）

大野市は盆地のため、夏は暑くて冬は寒いところです。この寒暖差が美味しい農作物と四季折々の風景を生み、緑豊かな自然を育んでいます。また、名水のまちとしても知られ、まちの至るところから地下水が湧き出しています。そんな大野市に来てみたい、住んでみたいと思っていましたら、いつでも案内や相談に応じます。まずは一度連絡してみてください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 福井県大野市 地域づくり部 地域文化課 鈴木
 奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117

E-mail ono.iju@goo.jp

URL：<http://okuetu-manmaru.com/> ※奥越前まんまるサイトに委託しています





竹田 T キャンプ

「竹田 T キャンプ」は大学生／大学院生が主体となって行う通年型の地域づくり活動です。夏休みと春休みには福井県坂井市丸岡町にある竹田地区に滞在し、参加者全員で共同生活をしながら、地域住民と共に学生の視点を活かしたプロジェクト活動を行います。2022 年で 7 年目となり、これまでに参加した学生は 193 名、参加者の所属大学は 36 校と、大学内では出会えない多様な人々との刺激的な活動が待っています。さらに、様々な経験を積んだ地域の方と連携しながらプロジェクトを推進して行く中で、新たな視点や思考が発見できるでしょう。ぜひあなたも、私たちと一緒に竹田 T キャンプを作っていきましょう！

(体験内容等)

- 地域資源を活かした学生主体のプロジェクト立案・実行
- 地元や近隣小学生とのワークショップ企画・開催
- 様々な大学／学部／学科／学年の学生が連携して地域の未来について議論・実行
- 単発で終わるのではなく、希望すれば学生期間を通じて長期的な活動が可能
- 竹田地区で開催されるしだれ桜祭り、夏祭り、稲刈りなど、年間を通して竹田へ通い、地域行事に参加

(受入期間) 年間を通じて活動しているため随時受け入れ可能です。

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線丸岡駅下車→車で 25 分

ケイカン交通乗合タクシー竹田線竹田農協前またはダム口下車→徒歩 5 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 × 切はありません。随時ご連絡ください。
- 費用負担 年間 15,000 円～
- 宿泊施設 坂井市が賃借する一軒家 (福井県坂井市丸岡町山口 54-16)
- 食 事 参加者で自炊 (食費: 1 日 300 円×参加日数を回収)
- その他 必要な持ち物等は別途連絡致します。

(担当者から一言)

さらに詳しい活動内容や、どんなプロジェクト活動があるのか、生活の様子を知りたいなど、詳しく説明しますのでお気軽にお問い合わせください。SNS も更新しておりますのでご覧ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 坂井市総合政策部企画政策課 中出陽介 (なかでようすけ)
竹田 T キャンプ事務局 西馬晋也 (さいばしんや)

TEL : 0776-50-3013

E-mail : kikaku@city.fukui-sakai.lg.jp

URL : <https://takedatcamp.aai-b.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

みなみえちぜんちょう
福井県南越前町（人口：10,081人）

体験種目：地域づくり活動



（体験内容等）

- 田植え時期のお手伝い（4月下旬～5月上旬）
- 花ハス収穫のお手伝い（8月中旬）
- ビニールハウスでの農作業お手伝い（3月～11月）等

（受入期間） 通年（1日～数ヶ月の滞在可能※応相談）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 今庄駅下車

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 18歳以上
- 応募締切 滞在希望日の2週間前
- 費用負担 宿泊費：地域の仕事を手伝ってもらうことで無料 食費：実費
- 宿泊施設 古木シェアハウス
- 食 事 自炊
- そ の 他 受入前にオンラインで事前打合せをさせていただきます。

（担当者から一言）

山も海もあり、地形の起伏に富んでいる自然豊かな町です。作付面積全国一位の花ハスの収穫や、農産物の収穫のお手伝いなどを通じて、地域の方と自然に関わり、暮らしに近い滞在をすることができます。

いつもの暮らしから少し離れて、立ち止まったり、ゆるやかな挑戦をしたり、小さな変化を掴むことができるちょうどいい場所です。令和3年度は、のべ26人の若者が地域に滞在し、それぞれの角度で地域を楽しみました。ぜひご相談ください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 南越前町役場 観光まちづくり課 安達
TEL：0778-47-8013 E-mail：kanmachi@town.minamiechizen.lg.jp
URL：https://www.minamiechizen-iju.jp/



若者の地方体験交流 募集概要

福井県 おおい町（人口：8,089人）

体験種目：農林漁業体験



（体験内容等）

「おおい町一次産業体験事業」により、町外に在住する方々が、町において一次産業の体験を望む際、町内の農林漁家の方々（登録制）が受け皿となり、体験の機会を提供する。町は、体験申込の窓口となって、参加希望者から希望する体験の内容等を聞き取り、申込受付～受入先のマッチングを行う。

○実施時期 通年

○実施内容 ハウス野菜栽培・収穫・販売、露地野菜等栽培・収穫・販売、水稻、観光農園運営、林業、漁業体験等

○受入人数 1～20名（受入先により異なる。）

（受入期間）詳細はお問い合わせ願います。

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R小浜線 若狭本郷駅下車 おおい町役場まで徒歩 5 分

※（名古屋方面）：～新幹線米原駅～（特急）～敦賀駅～（普通列車）～若狭本郷駅

（大 阪方面）：～東舞鶴駅～若狭本郷駅

京都－東舞鶴（東舞鶴駅～若狭本郷駅は J R 利用）

（応募要件・注意事項）

○ 参加要件 町外に在住する 18 歳以上の方

○ 応募締切 随時募集

○ 費用負担 現地までの交通費：一部実費補助

食事代、宿泊費：自費「一次産業活動拠点施設」（300 円／日）の利用可能

○ 宿泊施設 町内宿泊施設

○ 食 事 各自対応

○ そ の 他 申込受付後、受入先との調整を行います。

（担当者から一言）

おおい町は若狭湾国定公園に面しており、釣りや海水浴場・ハイキングコースを備えた山やあかぐり崎オートキャンプ場も近いアウトドア好きに最適な町です。おおい町に来て漁業・農業の体験を通じて、その魅力の一端に触れていただくことで、おおい町のフォロワーやインフルエンサーの拡大を図ることを目的としています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 おおい町 農林水産課 林 亜久里 吉原 徳行

TEL：0770-77-4055（直通） E-mail：nousui@town.ohi.lg.jp

URL：https://www.town.ohi.fukui.jp/dept/ooicyou/nousui/index.html



若者の地方体験交流 募集概要

こすげむら
山梨県小菅村 (人口：670 人)

体験種目：地域づくり活動
農林業体験



(体験内容等)

- 神社祭典への参加
- 多摩川源流体験教室のインストラクター体験
- その他地域行事や多摩川源流大学の実習等への参加 (要望に応じて追加・変更等は別途ご相談させていただきます)

(受入期間) 8月上旬～9月下旬 ※期間中2週間程度

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 青梅線 奥多摩駅下車 西東京バス 小菅の湯行 小菅の湯停留所 (約 60 分)
JR 中央線 大月駅下車(※) 富士急行バス 小菅の湯行 小菅の湯停留所 (約 60 分)
※ 時間帯によっては猿橋駅からも乗車可能です

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 多摩川源流域の地域づくりに興味があり、積極的に取り組める人。人と関わるのが好きな人。
- 応募締切 7月22日(金) 必着※別途の参加申込書に必要事項を記載の上、下記担当者までメールにて提出
- 費用負担 ・現地までの交通費：自己負担(新宿から電車とバスで片道 2,000 円程度)
・食事代：自己負担 ・宿泊費：不要
- 宿泊施設 受入側が用意。
- 食 事 基本的に宿泊施設で自炊。
- そ の 他 虫よけ・防寒のため長袖・長ズボンを用意してください。

(担当者から一言)

小菅村は「東京から一番近い村」で周囲を豊かな自然と3つの峠に囲まれた小さな谷合の村です。陽気で働き者の村民の皆さんや村に移住してきた若者たち、村内で活動する大学生たちと一緒に汗を流しながら、小菅村にあなたの「居場所」を作ってみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 NPO 法人多摩源流こすげ 事務局 山下春奈
TEL 0428-87-7055 E-mail info@npokosuge.jp
URL : <https://npokosuge.jp/project>

若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験
就業体験

なかのし
長野県中野市（人口：42,660人）



※写真は令和3年度に実施した「信州つなぐラボ」プロジェクトの様子

（体験内容等）

- 地域住民との対話を通じた地域活性化の課題掘り起こしから解決策の推進まで。
- 農産物加工施設で商品化する農産物などの生産・加工・流通・情報発信および不随する業務。
- SNSなどを通じて中野市の魅力を全国にPRするプロモーション活動など。

（受入期間） 1～30日程度（期間や活動内容などにより異なりますが、ご要望に応じて柔軟に対応可能です）

（最寄りの交通機関・所要時間）

長野電鉄長野信州中野駅下車、またはJR北陸新幹線飯山駅（東京駅から新幹線利用で約2時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生及び大学院生（休学者も含む）※地域活動に貢献できる経験やスキルをお持ちの方優遇
- 応募締切 1次募集：7月20日（水）必着 ※先着順で随時選考します（応募書類や応募方法などは、下記担当者までメールでご連絡下さい。7月20日以降も受付可能な場合や2次募集予定あり。）
- 費用負担 参加費用：無料（現地までの交通費は自己負担）
- 宿泊施設 ZENYA（関係人口交流拠点）、コテージ・キャンプなど（宿泊費は、施設により無料または自己負担）
- 食 事 一部施設は自炊可能な場合あり（自己負担）※食材は各自用意（無償提供の場合あり）
- そ の 他 作業で汚れてもよい服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

（担当者から一言）

中野市は、商業施設が充実する市街地と段々畑が広がる農業が盛んな地域があり、志賀高原、野沢温泉、善行寺、などの有数の観光地へ車で30分前後とアクセスが良く、二拠点生活や移住候補地としても人気急上昇中です。近年、住民参加を促しながら地域活性化に着手し始めており、今後実施を予定している様々な地域活性化プロジェクトにご参加いただけます。希望者には、海外経験豊富な担当者による英語学習コーチングも提供可能です。

1（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 長野県中野市 地域おこし協力隊 藤田 修（ふじた おさむ）
TEL 080-7976-7599 E-mail nakanoshi.fujita@gmail.com
URL : <https://www.city.nakano.nagano.jp/>



自然と歴史が溢れる御嵩町の魅力に触れてみませんか

御嵩町は町域の約 60% を山林が占める里山のまちで、県で唯一の「環境モデル都市」に認定されています。体験や地域住民との交流を通して、町ならではの魅力を知ってもらい、移住や起業、就職などのきっかけづくりが出来たら嬉しいです！

(体験内容等)

- 1 食文化体験 県や町の歴史や文化を華やかなお寿司で表現した郷土食「みたけ華ずし」の手作り体験を行います。
- 2 町内散策 地元ボランティアガイド「偲歴会」の案内で町内の史跡を巡ります。
- 3 地域 PR 活動 一緒に地域の魅力について考え、発信していきます。

(受入期間) 8月12日(金)～16日(火) ※ただし、8月13(土)・14日(日)を除く3日間

(最寄りの交通機関・所要時間)

名古屋鉄道広見線 御嵩駅下車 徒歩約10分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域づくりに興味があるもしくは自治体職員を志望する学生（高校生、大学生、大学院生、専門学生、短大生）
- 応募締切 電話もしくはメールでお問い合わせのうえ、7月15日(金)までに参加申込書を提出してください。電話の場合は、御嵩町役場の代表電話に繋がりますので、「若者の地方体験交流について、まちづくり課への問い合わせ」と伝えてください。定員に達した場合、募集を締め切ります。
- 費用負担 現地までの交通費、宿泊費、食事代、損害保険料：参加者負担
- 宿泊施設 町内宿泊施設など ※近隣地域に在住の方は日帰り可
- 食 事 町内飲食店など
- 注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期または中止とすることがあります。

(担当者から一言)

過去8年間で大阪や愛知、関東方面から20名以上が御嵩町を訪れました。体験終了後も町でのイベントに来て頂くなど、良い繋がりを築いています。ぜひ町に足を運んでいただき、「御嵩町のファン」になってください。少しでも興味がありましたら、ぜひお問い合わせください。みなさまのご応募お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 御嵩町 総務部 まちづくり課 堀江 功輝
TEL 0574-67-2111 E-mail matidukuri@town.mitake.lg.jp
URL : <https://www.town.mitake.lg.jp/>

